Computer Graphics and Computer-Aided Drawing Practice

1 unit (compulsory)

Teruaki Ito · Associate Professor / Mechanical Science, Department of Mechanical Engineering, Tohru Ishida · Professor / Institute of Technology and Science

Target〉機械製図の基礎知識を前提として3次元形状モデリング法を習得するとともに、グループワークによる協調性を養いながら3次元形状モデリングによる課題作成を行う。

Outline〉3次元CADソフトを用いて3次元形状モデリングの基礎演習を行う. さらに、複数の部品を組み合わせて構成される実際の機械部品を題材として、 実態を表現するために必要なモデリング技術の基礎を習得する。また、総合 課題として行うグループワークを通じて創造性・独創性を養う.

Keyword CAD, 3D model, Design, Digital Engineering, Teamwork-based learning

Fundamental Lecture) "Information Science/Introduction to Information Science" (1.0), "C Language Programming Practice" (1.0), "Fundamental Mechine Drawing" (1.0)

Relational Lecture 'Machine Design' (0.5), "Design of Machine Elements and Drawing" (0.5), "Design Engineering" (0.5)

Requirement〉機械製図の基礎、およびコンピュータの基本的操作を習得していること。

Notice〉全ての課題作品 · レポートの提出,および期末試験の受験が単位取得のための必要条件となる.

Goal>

- 1. 機械製図基礎の確認。
- 2.3 次元形状モデリング技法の習得.
- 3.3 次元形状モデリングによる創成課題作成.

Schedule>

- 1. 授業概要説明, グループ演習課題設定
- 2. CAD システムの基本操作 1(スケッチ操作,モデル表示,フィーチャー作成)
- 3. CAD システムの基本操作 2(突起, カット, 面取り, 参照, リブ)
- **4.** CAD システムの基本操作 3(スイープ,ブレンド,回転,シェル,ブレンド)
- 5. 機械部品のモデル作成 1 (図面作成, 穴, パターン, ドラフト, ミラー)
- 6. 機械部品のモデル作成 2(アセンブリの基礎)
- 7. 機械部品のモデル作成 3(リム作成、ディスク作成、アセンブリの応用)
- 8. 自由課題による基礎演習
- 9.3 次元モデリングの応用 1(コネクティングロッド作成)
- 10.3 次元モデリングの応用 2(ピストン, ピン作成)

- 11.3 次元モデリングの応用 3(クランクシャフト作成)
- **12.** 3 次元モデリングの応用 4(エンジンのアセンブリと図面作成)
- 13. グループ演習 1(部品作成 1)
- 14. グループ演習 2(部品作成 2)
- **15.** グループ演習 3(アセンブリ, 完成図面)
- 16. 予備日

Evaluation Criteria〉受講姿勢 (平常点) を 45%, レポート · 課題作品を 25%, グループワークを 10%, 期末試験を 20%として評価し, 60%以上を合格とする.

Relation to Goal》(B) 70%, (D) 10%, (E) 20% に対応する.

Textbook〉上智大学設計製図教育委員会編, Pro/ENGINEER による実践 3 次元 CAD テキスト, 日刊工業社

Reference>

- ◇ 太田幹郎著, Pro/ENGINEER の基礎から応用へ II, 山海堂
- ◇ 熊谷信男他, JIS 機械製図の基礎と演習, 共立出版

Contents http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215807

Student) Able to be taken by only specified class(es)

Contact>

- \Rightarrow Ito (M316, +81-88-656-2150, ito@me.tokushima-u.ac.jp) Mail
- ⇒ Ishida (ishidat@me.tokushima-u.ac.jp) MaiL

Note〉予習·復習を行い、演習課題に積極的に取り組むこと.